

前号(第百五輯) 目次

〈講演録〉	世界哲学としての中国哲学・日本哲学	中島隆博	1
〈論文〉	清水の舞台について——蹴鞠道の説話の考察——	磯水繪	26
	『古事談』と『江談抄』の関係についての一考察	鈴木和夫	42
	俳文学者月院社何丸の生涯	矢羽勝幸	65
	于右任と金澤子卿の交誼に関する一考察	張月	103
〈教育報告〉	初学者における漢文訓読法習熟の進展のために	市來津由彦	125
	——「返り点」を自力で付けることをめざして——		
〈インタビュー〉	「ことば」ではないことばを求めて		
	——写真家・齋藤陽道氏インタビュー——	荒井裕樹ゼミナール	147
〈私の研究〉	世界のなかにある「日本語」	迫田幸栄	164
〈書評〉	足立元『裏切られた美術 表現者たちの転向と挫折 1910—1960』	中谷いずみ	167
〈紹介〉	戎光祥出版『講座 近代日本と漢学』全八巻	江藤茂博	170
	漱石アンドロイド共同研究プロジェクト編	山田夏樹	174
	『アンドロイド基本原則 誰が漱石を甦らせる権利をもつのか?』		
	二〇二〇年度の学会運営に関する報告	牧角悦子	176
	二〇一九年度人文学会決算・二〇二〇年度人文学会予算		
	二松学舎大学人文学会会則		
	『二松学舎大学人文論叢』投稿及び執筆要項(内規)		
	編集後記		